

第1回 進路選択前の女子の数物系分野への関心を高める： 学校に何ができるか？

2022年3月17日（木）12:00～13:00

今回のゲスト **井上 敦 氏**（NIRA 総合研究開発機構 研究コーディネーター・研究員）

日本の女性の大学進学率は年々高まり、男性との差が縮まってきている。しかし、収入や経済成長にとって重要とされる数物系分野では、女性の割合は低迷しており、男女間賃金格差や数物系分野の人材不足、ジェンダーダイバーシティなどの課題が指摘されている。どの分野のキャリアを追求するかを選択は、高校時のコース選択など、人生の早い段階でなされることが多いため、現状を打開するためには、進路選択前（準備期）に女子の数物系分野への関心を高めることが重要になる。本セミナーでは、小学生から高校生に対して行われている学力調査（TIMSS、PISA など）の日本のデータをもとに、数物系分野の学力や関心の男女間の違いを確認し、準備期の現状や課題について議論する。

実施形態 オンライン会議システム「Zoom」を使って行います。
* 接続情報は、科学コミュニケーション研究会メーリングリストでお送りしています。

定員 特になし
* 当日参加が可能です！

主催 科学コミュニケーション研究会（今回の担当：横山 広美）